

令和3年度 施設自己評価

【保育方針と目的】

椿保育園 御門台

- 保育理念 一人ひとりの子どもを大切に、保護者から信頼され地域に愛される園を目指す
- 保育方針
 - ・その子の今を大切に丁寧にかかわる保育
 - ・人とかかわる力を育てる保育

【自己評価 集計】

(回答 8 名中)

大変できた=A 大体できた=B あまりできなかった=C できなかった=D

		A	B	C	D
保育目標について	(1) 保育理念の具体化に向け、乳児の実態を踏まえた保育目標を設定しているか	2	6	0	0
	(2) 目標は施設の特徴を生かしているか	2	6	0	0
	(3) 目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	1	6	1	0

〈努力点・改善点〉

概ね職員の理解がえられているが、職員会議等では、実務の話し合いが多くなり、全職員の共通理解を深めるところまで時間がとれなかった。今年度は、定期的に保育理念や目標を伝え、全体で保育観を共有できるようにしていく。

保育について	(1) 指導計画は乳児の実態に即して作成しているか	3	4	0	1
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか	1	7	0	0
	(3) 自己評価を基に保育の改善に努めているか	3	4	0	0
	(4) 分かりやすい温かな言葉で、子ども一人一人に穏やかに話しかけているか	8	0	0	0
	(5) 一人一人個に合った対応が丁寧にできたか	4	3	0	0
	(6) 休息時間に眠くない子どもへの配慮をしているか	5	3	0	0
	(7) 甘えや要求に対して丁寧に応えられたか	5	3	0	0
	(8) 異年齢の交流が自然な形で行われるように配慮をしているか	6	1	1	0
	(9) オムツ交換は優しく声をかけながら行っているか	5	3	0	0
	(10) 子ども一人一人の健康状態を、職員相互で確認し情報を共有しているか	7	1	0	0

〈努力点・改善点〉

保育計画はよく考え作成されている。乳児期ならではの興味、楽しさを見落とさず、身近なこと・ものへの関心を広げていけるような保育を全職員で心掛けている。「子どもの最善の利益」を大切に、一人ひとりの感性や個性を活かした保育を行っていきたい。異年齢交流は、クラスでの遊び、異年齢での遊びなどと遊びの選択を多くし、自然な形で行われるよう工夫していく。

運営	(1) 職員相互がそれぞれの立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか	5	3	0	0
	(2) 打ち合わせの回数、時間内容は適切か	0	7	1	0
年齢別・クラス運営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標に基づいて設定しているか	1	6	0	0
	(2) 年齢別・クラス目標は、乳児の実態に即して設定しているか	1	6	0	0
	(3) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか	2	6	0	0
保健・安全指導	(1) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	4	4	0	0
	(2) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行っているか	2	5	1	0
	(3) 乳児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか	1	6	1	0
	(1) 登園時に、一人一人の子どもの健康状態を把握し、それをその日の保育に生かしているか	7	1	0	0

健康管理・食事	(2) 感染症が発生した時マニュアルに基づいて対応しているか	4	4	0	0
	(3) 残さず食べることを過度に強要しないように配慮しているか	6	2	0	0
	(4) 子どもが「楽しく、おいしく」味わえるように雰囲気作りを工夫していますか	6	2	0	0
保育環境	(1) 玩具・遊具は消毒するなど、衛生面に気を付けていますか	7	1	0	0
	(2) 季節に合わせた保育室の装飾等を工夫していますか	6	2	0	0
	(3) 保育中にあなた自身の声の大きさに配慮していますか	5	3	0	0
	(4) 子どもが心地よく過ごすことができるよう、換気や温度・湿度に配慮していますか	5	3	0	0
運営管理	(1) 会議などで子どもの最善の利益を第一に考えて、発言していますか	4	3	0	0
	(2) 自分の保育についての課題を具体的に見つけようと努めていますか	3	4	1	0
	(3) 園長や副園長との間で質問をしたり意見を交わしたりできるような、良好な関係を築いていますか	8	0	0	0
	(4) 職員との間で質問をしたり意見を交わしたりできるような、良好な関係を築いていますか	7	1	0	0
	(5) 健康・安全な生活に必要な習慣や多度育成の為、家庭への啓発を行っているか	2	3	2	0
	(6) 園長、副園長などの指示や職員会議などでの結論が自分の意見と違う時も、それに従って気持ちよく協力していますか	7	1	0	0
	(7) 職員のそれぞれの役割と、あなたがはたすべき役割を理解していますか	6	1	1	0
	(8) 自分の保育実施について、園長や副園長からの意見を感情的にならずに受け止めることができますか	7	1	0	0
	(9) 自分の保育実施について職員から意見を聞くように努めていますか	4	2	2	0
	(10) 園の内外における研修に積極的に参加したり、専門書を読むなどして、保育の質の向上に努めていますか	2	3	3	0
	(11) 職務上知り得た子どもに関する情報についてたとえ自分の家族や友人にも話さないようにしていますか	8	0	0	0
	(12) あなたの保育に批判的な保護者に対しても、突き放さないで意見や要求を聞こうとする姿勢が持てますか	7	1	0	0
	(13) 事故や災害が生じた際の対処や方法について、マニュアルなどを通じて十分に理解していますか	1	7	0	0
	(14) 園だより、クラスだより等で施設の情報を発信していますか	4	2	1	0

〈努力点・改善点〉

心身ともに健やかにのびのび育つために、戸外活動や季節の行事を通して様々な体験ができるように工夫している。計画を実践する保育技術の向上に向けて、話し合いや内部研修を行っていく。
事故や災害時の対応は、全職員で理解を深め、その都度内容を見直している。様々なシミュレーションを想定し、実践につなげていきたい。

【園から】

今年度からクラス体制を取り入れながら、異年齢の関わりも大切にした保育を行ってきた。子どもの発達、興味や関心を捉えながら遊びの中から育つを大切に、成長を促すことができたと感じている。職員同士のコミュニケーションでは、お互いの保育観を認め合う、全職員で共有するということにまだまだ課題が残る。同じ思いで子どもの成長に関わり、全職員で連携していくことで今行っている保育をより良いものにできると考えている。来年度は、園全体で保育スキルが向上できるよう、学んだことや気づきを共有する機会を作り、職員一人ひとりの意見が現場にどのように反映できるのかを、全職員で考え、チームビルディングに努めていきたい。